

# 近畿税政連

T540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 電話(06)6944-9040 FAX(06)6944-9050  
URL <http://kinzeisei.jp/> e-mail [info@kinzeisei.jp](mailto:info@kinzeisei.jp)

令和2年(2020年)  
10月10日  
第249号



檜原神宮前駅の幸せの黄色いポスト（檜原市）

撮影：吉田 廣彰（葛城支部）

■ 第54回定期大会	3
■ 後援会からのメッセージ	8

無点

近税政の第54回定期大会が無事終了した。本年度は新型コロナウイルス感染予防のため、規模を大幅に縮小しての開催であった。

今回「税理士による国會議員等後援会の支援に関する規程」を充分検討し、改正した。毎年、税政連は税理士会の「税制改正に関する要望書」を国會議員の方々に手渡し、実現を目指して陳情をしている。要望書の手渡しが可能なのは「税理士による国會議員等後援会」が存在するからである。

この後援会活動を活性化させ、議員との強い信頼関係を築くことが、我々の要望する税制改正の実現に繋がる。後援会を活性化させるには、ます多くの会員が後援会に参加することである。各後援会には税政連から支援規

## 税理士による支援後援会の活性化

程により助成金を支給している。原則50人以上の会員数が支給要件となっている。会員数が不足した場合「可及的速やかに達成するよう努力しなければならない」と13年前に定められたが、未達成の後援会も存在する。今回の改正により、一定期間経過後、この50人基準または20%基準（被後援者の選挙区内に事務所を有する本連盟会員の20%）に達しない後援会は助成金や情報等の支援が受けられなくなる。厳しい改正との意見もあったが、後援会に対する助成は公正であることを要する。今秋以降、衆議院の解散総選挙も予想されている。各後援会では今まで以上に活発な活動をおこなっていただきたい。

未加入の会員の方々にもぜひ加入いただき、議員と本音の意見交換をお願いしたい。その際には、近税政の会費の納入もお忘れなく。（後援会対策委員長 室谷澄男）

## 第54回定期大会 会長あいさつ

本日は、近畿税理士政治連盟第54回定期大会の開催にあたり、地域を代表する支部連会長、執行部役員の皆様方にはコロナ禍の中、参加を賜りましたこと大変ありがとうございました、心より感謝とお礼を申し上げます。

また常日頃、私ども執行部に対しまして、有意義なご助言を賜っておりますことを、厚くお礼を申し上げます。

緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルス感染症が収束の方向に向かうと思われた6月中旬、集会についても会場定員の半分以下の参加人数までと関係省庁より要請されており、当初は参加人数を抑えたうえでこの定期大会が開催出来ると判断しておりました。

しかしながら、7月からの東京を中心とした感染急拡大により、本定期大会がさらに参加者を抑えたかたちでの開催と

久保直己 会長



衆議院総選挙についても、当初この9月にも解散が想定されておりましたが、その後内閣改造がおこなわれる予定に変わり、先週末の突然の安倍総理の辞任により先が見通せない状況になりました。そのような中で、いつ解散があっても候補者の推薦が出来るように心の準備を進めていただきたいと存じます。

また、選挙二法勉強会については、タイムリーにWeb会議システムで実施させていただきたいと考えております。

税理士による後援会については、この6月末現在、昨年同様43の支援後援会が存在しております。今回、総務会の承認をいただき、後援会の支援に関する規程を改正いたしました。すべての支援後援会が推薦議員に大いに期待される組織となる様、活性化に取り組んで参りたいと存じます。

近日においては、与野党ともWeb会議システムによる政策懇談会等を開催いたしました。その場で、令和3年度の税制改正に関する要望をさせていただき、多数の国会議員や地方議員に参加いただくなど、積極的に陳情をおこなっております。

本部会議におきましても、ほとんどの会議がWeb上で実施され、その利便性から参加者が増えるなど着実に効果を挙げており、今後も大いに活用していきたいと思います。

本定期大会では、連盟規約の改正についても上程いたしました。定期大会の定足数を定め成立要件を明確にするとともに、委任状出席を認めるなど、危機対応にも配慮した改正をお願いしております。

会費収納につきましては、コロナ禍において収納率が全体として低下しましたが、この様な状況においても積極的なご協力を賜り、一部の支部連及び支部においては収納率を大きく改善していただきました。後ほど発表をもって表彰させていただきます。

さて、本定期大会は、当連盟の1年間の運動の集大成であります。前年度の運動経過及びその成果を皆様にご報告するとともに、令和2年度の運動方針や予算などをご審議いただきたいと存じます。

本日は、事前に質問要望等をお聞きしておりますので、よろしくご審議の程お願い申し上げます。最後になりましたが、ご臨席の皆様方のご健勝と事業のますますのご発展を祈念いたしまして、開会にあたってのごあいさつとさせていただきます。

# 第54回定期大会

～令和2年9月4日(金)  
帝国ホテル大阪～



9月4日、帝国ホテル大阪で、近畿税理士政治連盟第54回定期大会が開催された。

受付での検温や体調チェックシート兼出席票の提出、会場でのソーシャルディスタンスの徹底などの新型コロナウイルスの感染拡大防止対策がなされた。

定期大会の構成員は、近畿税理士政治連盟規約第28条第1項により「毎年7月1日現在の支部連に所属する会員50名ごとに1名の割合で、支部連会長が推薦する代議員をもって構成する」と定められている。これにより本定期大会は305名の代議員により構成されることになるが、本年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、支部連会長が代議員を代表して出席し、その他の代議員は出席を控えるという形で大幅に規模を縮小しての開催となった。

司会の長谷川隆史国対委員長の開会宣言のあ



石津良行 議長（左）金子薰 副議長（右）

と、出席会員全員が起立し、国歌斉唱とこの1年間に亡くなられた会員に対し、黙祷をおこなった。

引き続き、議案審議にあたり、議長の石津良行代議員と副議長の金子薰代議員が選任された。まず、第1号議案の令和元年度運動経過報告承認の件と第2号議案の令和元年度収支決算承認の件が一括審議され、可決承認された。



議案説明 田 達満 幹事長

次に、第3号議案の近畿税理士政治連盟規約の一部改正承認の件が審議され、可決承認された。第4号議案の令和2年度運動方針承認の件、第5号議案の令和2年度委員会活動方針承認の件、第6号議案の令和2年度収支予算承認の件が一括審議され、可決承認された。最後に、第7号議案の大会決議承認の件が審議され、可決承認された。



(下京支部 宮本 照義)

## 太田直樹 日税政会長からの祝辞



日税政会長祝辞代読 原綱宗 副会長

本日は、近畿税理士政治連盟の第54回定期大会が開催されますことを心からお慶び申し上げます。また、日ごろから日本税理士政治連盟の会務運営に対し、格別のご高配を賜り深謝申し上げます。

また、今年度の定期大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で、規模を縮小し、例年とは異なった方法での開催を余儀なくされています。近畿税理士政治連盟におかれましても、久保会長はじめ執行部の皆様には、困難な状況の中、会務を執行されておられることに感謝申し上げます。

日税連は、6月11日の理事会において「令和3年度・税制改正に関する建議書」および「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う税制改正に関する建議書」を機関決定しました。日税連は、これまで以上に迅速な対応に努め、税制建議の実現を強く訴え続けてまいります。近畿税政連におかれましても、改めてご理解とご協力ををお願い申し上げます。

次に、税理士法改正については、日税連が税理士法改正に向けた議論を加速させております。税理士制度が国民にとって必要不可欠な制度であるという基本認識のもと、ICT社会における税理士事務所のあり方、税理士試験の受験資格の見直しなどを法改正要望項目として検討が進められています。日税政は、日税連と連携して、次世代にとって魅力のある、そして、

国民・納税者により一層信頼される税理士制度とするため、税理士法改正に積極的に対応いたします。

次に、国政選挙への対応です。税政連にとつて最も重要な活動は国政選挙への対応です。昨年は第25回参議院議員通常選挙がおこなわれましたが、今後の政局については、衆議院議員の任期は、令和3年10月21日までおよそ1年ですが、新しい首相となり、ますます先の読めない混沌とした状況となっております。

しかし、税政連は国会において、その地域に密着した活動を高く評価されております。次期の国政選挙においても、税政連の推薦議員を一人でも多く国会に送らなくてはなりません。近畿税政連におかれましても、より一層のご理解とご協力を改めてお願い申し上げます。

今後も、会員の皆様には、税理士政治連盟の活動に対して、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本日ご参会の皆様のご健勝と貴連盟のますますのご発展を切にお祈りいたしまして、祝辞といたします。



閉会のことば 河田秀雄 副会長

最後に、河田秀雄副会長による閉会のことばをもって、定期大会は閉会した。

(大津支部 小川宗彦)



## ■ 第54回定期大会における表彰

### 役員表彰者

光齋 信治（長田支部）

小畠 雅裕（大津支部）

和田 善弘（神戸支部）

(敬称略)

### 支部および支部連の表彰

#### 1. 令和元年度会費収納率第1位

①支部連（第1条第1号）

和歌山県支部連合会

②支部（第2条第3項第1号）

[第1グループ（予算額500万以上）]

天王寺支部

[第2グループ（予算額100万以上500万未満）]

住吉支部

[第3グループ（予算額100万未満）]

水口支部

#### 2. 平成30年度から令和元年度の会費収納率の純増1位

①支部連（第1条第2号）

大阪府第5支部連合会

②支部（第2条第3項第2号）

[第1グループ（予算額500万以上）]

該当なし

[第2グループ（予算額100万以上500万未満）]

浪速支部

[第3グループ（予算額100万未満）]

近江八幡支部

#### 3. 令和元年度会費収納率が50%以上かつ、平成30年度収納率から純増

①支部連（第1条第3号）

滋賀県支部連合会

兵庫県第4支部連合会

②支部（第2条第3項第3号）

[第1グループ（予算額500万以上）]

該当なし

[第2グループ（予算額100万以上500万未満）]

住吉支部（1号基準重複）

泉大津支部

福島支部

東大阪支部

旭支部

浪速支部（2号基準重複）

草津支部

[第3グループ（予算額100万未満）]

水口支部（1号基準重複）

豊岡支部

長浜支部

洲本支部

田辺支部

桜井支部

湯浅支部

港支部

舞鶴支部

柏原支部

近江八幡支部（2号基準重複）

社支部

相生支部

#### 4. 平成30年度会費収納額から令和元年度会費収納額の純増額5位まで

近江八幡支部（2、3号基準重複）

東山支部

草津支部（3号基準重複）

左京支部

姫路支部

## 後援会ニュース

### 佐藤ゆかり後援会

令和 2 年 7 月 20 日、税理士による佐藤ゆかり後援会総会が開催された。佐藤衆議院議員、久保直己近税政会長が来賓として出席した。新型コロナウイルス感染者が再び増加している中で、108名収容の会場にて、出席者数 26 名でソーシャルディスタンスに配慮するなどの対策がとられた。

総会では令和元年度事業報告並びに収支報



告、令和 2 年度事業計画並びに予算について審議され、特に令和 2 年度事業計画については林武会長より選挙を見据えた詳細な計画の説明があり、上程された議案すべてが満場一致により可決承認された。

総会終了後、佐藤議員による国政報告会がおこなわれ、環境副大臣という立場から、脱炭素社会の必要性と今後の中小企業にも環境を意識した経営についての話、政府の新型コロナウイルス感染症対策についての報告、中小企業者に対し我々税理士が充分なサポートをおこなってほしい旨の依頼、来年 10 月に任期満了を迎える衆議院の総選挙の今後の展望についての報告がされた。

また、国政報告会の後、有志による懇親会が開催され、佐藤議員と会員による様々な意見交換がおこなわれ、大変有意義な後援会総会であった。

(後援会寄稿)

### 支部長・支部連会長・後援会会长連絡会議を開催

8 月 6 日に Web 会議 (Zoom) を使用して、「支部長・支部連会長・後援会会长連絡会議」を開催した。本部正副会長、同正副幹事長、支部連会長、支部長、後援会会长、総勢 117 人が出席した。

まず、始めに政策委員会より令和 3 年度の税制改正要望の流れについて説明があった。

続いて、財務委員会より令和元年度会費収納率の報告と令和 2 年度会費収納のご協力のお願いがあった。

組織委員会からは、選対委員会が国対委員会に統合したことによる本部規約の改正にあわせての支部連規約の改正の今後の流れについて説明があった。

国対委員会からは、新型コロナウイルス感染症に伴う税制改正に関する要望と、今後開催される衆議院議員総選挙について説明があった。

広報委員会からは、広報誌の発行に関するこ

とやホームページの活用、後援会総会・支部連定期大会の取材協力のお願いがあった。

後援会対策委員会からは、後援会支援規程の見直しについての説明があった。

税政連活動の活性化に向け、後援会と本部、支部連、支部が有効に連携し、組織活動を強化していくことを改めて確認した。



## 政党懇談会

## ～令和3年度税制改正で協力要請～

近税政本部では、令和2年7月6日に自由民主党大阪府連、8月1日に公明党京都府本部(Web)、8月17日に立憲民主党大阪府連(Web)、8月21日に立憲民主党・国民民主党の兵庫県連(Web)、8月31日に公明党大阪府本部との懇談会にそれぞれ参加した。

懇談会では、「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う税制改正」および「令和3年度税制改正」について、以下の重点要望事項を中心に中小法人に与える影響等について説明をおこない理解と協力を求めた。

### 【新型コロナウイルス感染症の影響に伴う税制改正】

- ・欠損金の取扱いの拡充（法人税）
- ・純損失等の取扱いの拡充（所得税）
- ・法人版事業承継税制（特例措置）に係る対応期限の延長（相続税・贈与税）

### 【令和3年度税制改正】

- ・適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス方式）を見直すこと
- ・消費税制度の簡素化を図るため、非課税取引を見直し、計算ができるだけ平易にすること
- ・基礎的な人的控除のあり方を見直すとともに、所得計算上の控除から基礎控除へのシフトを進めること
- ・「災害損失控除」を創設するとともに、相続時精算課税制度における受贈財産が災害により損失を受けた場合の救済措置を設けること



自由民主党大阪府連



公明党京都府本部

立憲民主党大阪府連



立憲民主党・国民民主党兵庫県連



公明党大阪府本部

## 後援会からのメッセージ Vol.③

(順不同・敬称略)

議員名 原田 憲治	議員名 関 芳弘
党名 自由民主党	党名 自由民主党
衆参 衆議院	衆参 衆議院
選挙区 大阪9区	選挙区 兵庫3区
当選回数 4回	当選回数 4回
生年月日 昭和23年6月9日	生年月日 昭和40年6月7日
学歴 日本大学法学部卒業	学歴 関西学院大学経済学部卒業 英國国立ウェールズ大学院修了(MBA)
趣味 (いまは行けておりませんが) ゴルフ	趣味 卓球・囲碁・生き物観察
近畿税理士政治連盟会員へのメッセージ  日本経済を支える中小企業や国民・納税者の立場に立ち、公平且つ適正な税理士制度・租税制度の確立に向け尽力されておりましたこと心より敬意と感謝を申し上げます。  国民の三大義務の一つ「納税」を円滑に支援する社会的役割は、国民生活と国家運営の基礎を築くものであります。税務支援相談視察や税制要望を通じ更なる理解と課題を共有し、連携をお誓い申し上げると共に、先生方の今後益々のご活躍を祈念いたします。	近畿税理士政治連盟会員へのメッセージ  我が国の基盤は地域の発展が不可欠であり、近畿の元気が日本の未来を担うと考えます。その為には地域で働く経済の担い手の後押しや円滑な事業継承が非常に重要です。先生方からの貴重なご意見を賜り、国政に反映できるようさらに精励致します。また、コロナでの営業自粛で困難な状況を強いられている皆様の為、自助・共助・公助の精神で全力で取り組んでまいりますので、今後共これまで同様ご教示いただけますようお願い申し上げます。
後援会会長から一言 議員の紹介等  原田憲治後援会は、平成20年2月9日に設立いたしました。 私たちは公正で合理的な租税制度の確立、進展する社会の要請に応えうる税理士制度の確立を目指しています。原田憲治さんにはこの事を十分に理解していただき、国会で強力に力添えをお願いしています。 先生の益々のご活躍を祈念いたします。 (豊能支部 田中 啓允)	後援会会長から一言 議員の紹介等  平成21年1月に設立した近畿税理士政治連盟に所属し、自由民主党兵庫県第三選挙区から選出された4期目の衆議院議員です。現在、自民党本部政務調査会内閣第二部会長であり、得意分野は銀行での17年間の勤務経験を活かした経済振興対策です。毎年、日税連、日税政より出す税制改正に関する要望事項にも深い理解をいただき、税理士界側の立場に立って行動をしていただいております。 (須磨支部 奄田 裕顯)

## 後援会からのメッセージ Vol.③

(順不同・敬称略)

議員名	おだち源幸 <small>もとゆき</small>	議員名	泉 健太 <small>いずみ けんた</small>
党名	自由民主党	党名	立憲民主党
衆参	参議院	衆参	衆議院
選挙区	全国比例	選挙区	京都3区
当選回数	2回	当選回数	7回
生年月日	昭和38年10月9日	生年月日	昭和49年7月29日
学歴	慶應義塾大学経済学部卒業	学歴	立命館大学法学部卒業
趣味	読書・ツーリング	趣味	料理、DIY、自転車、アウトドア
近畿税理士政治連盟会員へのメッセージ	近畿税政連はじめ後援会の先生方による日頃よりの力強いご支援に対し、心より感謝ならびに御礼申し上げます。昨年の消費増税を受けて先生方ははじめ中小企業の皆さまから寄せられているご要望に対して、先生方と同じ税理士として今後とも引き続い全力を尽してまいります。よろしくお願ひ申し上げます。	近畿税理士政治連盟会員へのメッセージ	厚いご指導ご支援をいたしている近畿税理士政治連盟の皆様に心から感謝申し上げます。 多くの顧客の皆様との豊富なやり取りから導き出される毎年の建議は我々国會議員にとり重要な提言であります。 そして常に、公平・中立・簡素、の原則に立ち、軽減税率反対など時の与党に対しても、あるべき税制を貫き訴えられる姿勢に感銘しております。 これからも皆様とともに中小零細事業者に寄り添い、京都から日本の未来を切り拓いてまいります。
後援会会長から一言 議員の紹介等	尾立源幸さんには、民主党政権時、財務大臣政務官として、オーナー課税の廃止、税制改正大綱に、納税環境整備の一つとして税理士法の改正が組み込まれました。 等々、我々業界の要望事項実現のため、大変ご尽力をいただいたところです。現在も、税理士・公認会計士としてご活躍しております。 令和元年の第25回参議院議員選挙では、自民党比例代表候補として臨みましたが叶いませんでした。 「我々の仲間を国会に//」を合言葉にこれからもご支援賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。 (城東支部 河田 秀雄)	後援会会長から一言 議員の紹介等	地域社会のイベントが開催されると必ず顔を出し、市民の皆様と親しげに話をされる姿をずっと見てきました。 泉先生の後援会の立ち上げ時に会長就任の依頼があり、政治にあまり関心の無い私ですから、泉先生でなければ断っているのですが、泉先生ならばと引き受けさせていただきました。これから日本を託せる方だと信じています。 (右京支部 谷 明憲)

## 後援会からのメッセージ Vol.③

(順不同・敬称略)

議員名	あんどう ひろし 安藤 裕	議員名	むねきよ こういち 宗清 皇一
党名	自由民主党	党名	自由民主党
衆参	衆議院	衆参	衆議院
選挙区	京都6区	選挙区	大阪13区
当選回数	3回	当選回数	2回
生年月日	昭和40年3月28日	生年月日	昭和45年8月9日
学歴	慶應義塾大学経済学部卒業	学歴	龍谷大学文学部卒業
趣味	マンドリン、読書	趣味	スキー、ギター演奏等
近畿税理士政治連盟会員へのメッセージ	<p>本年はコロナ禍という巨大な災害が世界経済を襲っています。私は自民党の議員連盟「日本の未来を考える勉強会」の会長として、失われた粗利を100%補償する「粗利補償」や「消費税ゼロ」を議連の提言としてとりまとめ、政府に実現を求めて参りました。</p> <p>これは持続化給付金や家賃支援給付金、雇用調整助成金の増額などの形で一部実現したもののみまだ不十分です。これからも「税理士の実務経験を持つ国会議員」として、中小企業の支援に全力を注ぎます。</p>	近畿税理士政治連盟会員へのメッセージ	<p>恩師塩川正十郎先生の教えを守り、ブレない政治をモットーに日本の未来予想図を描いて参ります。私の重点政策は経済再生、教育実態の改善、大阪の発展、そして税制改正であります。特に中小企業支援についての税制改正に尽力していく所存です。そのためには中小企業者と普段から接しておられる税理士の方々からご意見ご鞭撻を直にお聴きし、国政に活かしていきたいと存じます。初心忘れず、頑張って参りますので、何卒ご支援の程宜しくお願い致します。</p>
後援会会長から一言 議員の紹介等	<p>衆議院議員3回生で議員活動も脂が乗ってきたところです。先生は現役の税理士から国会議員になられ、内閣府政務官も経験されました。自民党議員連盟「日本の未来を考える勉強会」では、会長として、コロナ禍における「粗利補償」と「消費税ゼロ」の実現に向けて、果敢に活動中です。特に消費税を中小企業者に過剰な負担とならないよう、税理士として養った力を存分に發揮して頂けることと後援会会員一同、期待しています。</p> <p>(宇治支部 片野 暁弘)</p>	後援会会長から一言 議員の紹介等	<p>大阪河内のど真ん中、中小企業の町、モノづくりの町東大阪市から選出され、2期目の自民党若手衆議院議員のホープである宗清皇一先生の税理士による後援会を設立して4年半経ちました。府議会議員を2期務められた宗清議員は眞面目で勉強熱心、庶民の代表として、ブレない政治をモットーに国政で活躍されています。税制については我々税理士の意見や中小企業者の意見をしっかり聴き、毎年の税制改正に尽力されています。(東大阪支部 吉城 鉄也)</p>

## コロナ禍の夏

いつもなら、四条烏丸界隈で祇園囃子の稽古の音を聴いて夏の始まりを感じ、五山の送り火を御所(京都御苑)から望むことで去りゆく夏を惜しむのですが、今年はそれが叶いませんでした。

近所の大学の門は閉まってしまい、息子はオンライン授業やオンライン試験のため、ほとんど毎日家にいました。家族でスマホのデータ量(ギガ)の取り合いになりました。もちろん家族旅行は自粛しました。

そのような中でも、朝、蝉の声は鳴り響き、庭は濃い緑に包まれました。沖縄の海に思いを馳せながら育てたハイビスカスは真っ赤な花をいくつも咲かせました。

散歩に行くと、鴨川の水面は強い日差しを浴びてきらきらと輝き、川風が吹き抜け、原色の空には真っ白の入道雲が湧きあがっていました。

夕立の後の見事な夕焼けは、ひととき、日頃の憂さを忘れさせてくれました。

当たり前と思っていたことがいくつも出来なかった反面、忘れかけていた日常の感動を思い出すことが出来ました。

そして、今まで出来ていたことの有り難さに気付くよい機会にもなりました。

厳しい残暑もあと少しと、虫の声が教えてくれています。

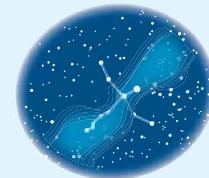
今、過ぎ行く夏を振り返りながら、はじめて通信販売で授かった祇園祭の粽(ちまき)に、来年はコロナ禍が収束し祭囃子が聞けるようにと強く祈願しました。 (中京支部 小林由香)



## 近税政本部のうごき

- 第1回政策委員会(書面審議)(7月3日)
- 第1回財務委員会(書面審議)(7月3日)
- 第1回国対委員会(書面審議)(7月3日)
- 第1回後援会対策委員会(書面審議)(7月3日)
  - ・第54回定期大会の開催に関する件
  - ・第54回定期大会提出議案(原案)  
の作成に関する件 他
- 第1回組織委員会(書面審議)(7月3日)
  - ・第54回定期大会の開催に関する件
  - ・第54回定期大会提出議案(原案)の作成に関する件
  - ・姫路支部 支部規約改正について
  - ・支部連規約改正について
- 第2回後援会対策委員会(Web会議)(7月13日)
  - ・税理士による国會議員等後援会の支援に関する規程の改正について 他
- 第2回組織委員会(書面審議)(7月14日)
  - ・近畿税理士政治連盟規約一部改正について
  - ・会務執行規則一部改正について
  - ・事務局管理規程一部改正について 他
- 第2回財務委員会(書面審議)(7月15日)
  - ・令和元年度収支決算に関する件
  - ・令和2年度収支予算の作成に関する件
  - ・財務状況改善策について 他
- 第1回正副幹事長会(Web会議)(7月16日)
- 第1回幹事会(書面審議)(7月28日)
- 第1回総務会(書面審議)(7月30日)
  - ・第54回定期大会の開催に関する件
  - ・第54回定期大会提出議案(原案)  
の作成に関する件 他

## 銀河系



先行きの見えない中、近畿税政連においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、行事や会議は、規模を縮小して開催、延期、中止となるケースが続いている。広報委員会では、Web会議システムを利用して校正会議をおこなうなど、工夫しながら進めてきた。このような中で広報誌を発行することができるのは、会員のご協力のもと、記事が出来上がったことによるもので、改めて皆様には感謝している。

「疫病が流行ったなら、多くの人々に私の姿を描いた絵を見せなさい」こんな言い伝えのもと、疫病退散に御利益のあるという妖怪アマビエは、人々の注目を集め、このイラストを描く人が増えているようである。先日このアマビエがプリントされた可愛いクッキーをいただいた。一日も早く収束に向かうことを願い、感染拡大防止に努める日々が続いている。

(芦屋支部 吉田智代)



大阪・奈良税理士協同組合

<http://www.hanna-zeikyo.jp>

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-4 近畿税理士会館11階 TEL 06-6941-6888/FAX 06-6947-2800